10月18日　昭和村消防団秋季点検

地域の安心と安全を守るために

村消防団（中里慎太郎団長）は総合運動公園多目的グランドで秋季点検を実施しました。

秋空の下で行われた秋季点検には総勢180人ほどの消防団員が出席。各区長や消防関係者など、多くの来賓が見守る中、姿勢・服装の点検や機械器具の点検、ラッパ吹奏、各分団による部隊訓練、ポンプ操法、そして一糸乱れぬ分列行進を披露しました。

また、村内保育園の園児たちが参加する幼年消防クラブによる分列行進も行われ、元気いっぱいに行進する園児たちに会場から温かい拍手が送られました。



一糸乱れぬ分列行進



ポンプ操法で行われたカラー放水



幼年消防クラブによる分列行進



ラッパ隊による吹奏訓練

10月7日　利根郡・沼田市中学校駅伝競走大会

チームでつないだ一本のタスキ

令和８年度利根郡・沼田市中学校駅伝競走大会が沼田市白沢町農民広場および周辺コースで行われました。

昭和中学校からは、各学年から選抜された男女17名が参加しました。秋晴れの中行われた駅伝大会、選手たちは、託されたタスキを最後までつなぎきる快走を見せました。

女子チームは４位、男子チームは見事優勝を果たしました。優勝した男子チームは、利根郡代表として11月に行われる県大会へ出場します。



出場した昭和中駅伝チーム

10月９日　未来構想フォーラム2026

思い描く未来のかたち

群馬県未来構想フォーラム2026が村コミュニティセンター多目的ホールで開催されました。

このフォーラムは、山本一太群馬県知事が全市町村を訪問し、住民の思いをくみ取りながら、県の未来構想について理解を広げていくため、実施されました。

会場では、山本知事が県の政策や未来構想について語り、髙橋村長が村の将来像についてスピーチを行いました。質疑応答では、来場者と活発な意見交換が行われ、フォーラムは盛況のうちに終わりました。



山本知事（左）と対談する髙橋村長（右）

ニュース・トピックスでは、村の出来事や
話題など昭和村の「今」をお知らせします。

10月16～18日　こども映画教室＠昭和村2026

私たちから見えた「贈り物」



真剣な表情で撮影

「こども映画教室＠昭和村2026」が10月16日から18日までの日程で行われました。この映画制作ワークショップは、映画の楽しさを肌で感じてもらおうと実施され、今年で５回目の開催。映画づくりに興味を持った村内の小学生21名が参加しました。

今年度は「贈り物」をテーマに子どもたちが一からストーリーを考え、撮影から編集までのすべてを行い映画を作りました。映画の上映会を12月11日（金）午後６時から予定しています。子どもたちが心を込めて制作した作品をぜひご覧ください。



みんなで上映会のポスターを作製



撮影中の１コマ



チーム全員で撮影後の振り返り

10月31日　第59回村内バレーボール大会

青空の下でバレーを楽しむ

第59回村内バレーボール大会が開催され、32チームが参加しました。

特設コートが設置された総合運動公園多目的グランドでは、４つのクラスに分かれて９人制バレーが行われ、社会体育館ではソフトバレーの試合が行われました。秋晴れの空の下、参加者たちは熱戦を繰り広げました。

▶各部門の優勝チーム　**Aクラス**：青春しゅわしゅわクラブ、**Bクラス**：リンクス、**Cクラス**：チームベジ、**Dクラス**：あきら～ず、**ソフトバレーの部**：フレンズ



白熱したネット際の攻防

10月25日　劇団「繭」公演

開拓時代に思いをはせる

村を拠点に活動する劇団「繭」（倉澤新平（しんぺい）代表）が、村コミュニティセンターで公演会を行いました。

公演では、朗読落語やデジタル紙芝居などの演目が披露され、来場者はその物語の世界を楽しみました。

その後、昭和村の近代農業の礎となった赤城開拓に思いをはせ、その家族と人間愛をテーマにした創作劇「望郷」の予告編を上演。開拓時代の暮らしや苦労を思い出させるような熱演に、会場から大きな拍手が送られました。



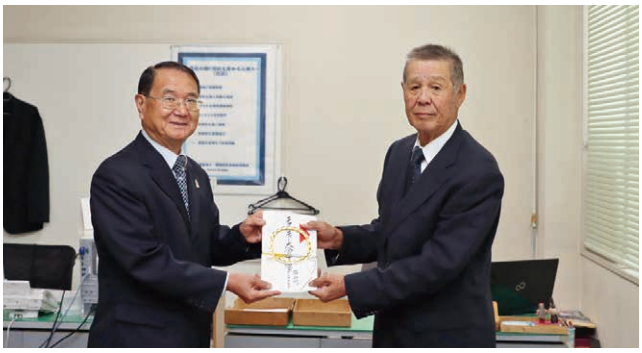
ステージ上で披露される熱演

ニュース・トピックスでは、村の出来事や
話題など昭和村の「今」をお知らせします。

NEWS_TOPICS

10月13日　チャリティーゴルフ大会
ゴルフを通して福祉貢献

村ゴルフクラブ連合会（横坂先夫会長）は、村の福祉に役立ててもらうためチャリティーゴルフ大会を開催し、寄附を募りました。集まった寄附金は、村社会福祉協議会（新木敬司会長）に手渡されました。



新木社協会長（左）に寄附金を手渡す横坂会長（右）

10月23日　RUN伴ぐんま2026
タスキをつなぎ地域をつなぐ

認知症と向き合う本人や家族が医療福祉関係者とともにタスキをつなぎながら走る「ＲＵＮ伴ぐんま」が行われました。このイベントは、認知症の人や家族が安心して暮らせる地域づくりを目的に開催されています。



ランナーを応援する菜の花館利用者と第一保育園の園児

10月19日　人権擁護委員に対する法務大臣表彰
堤恵理子さんに法務大臣表彰

人権擁護委員を長年務める堤恵理子さん（森下中）に、法務大臣から表彰状が贈られました。堤さんは「家族や仲間、関係各位に支えられ続けてこられた、これからも地域のために力を尽くしていきたい」と話しました。



表彰された堤恵理子さん

10月7日　第50回健康マラソン大会
元気に走って健康増進に

村スポーツ協会（保坂秀登会長）主催の第50回健康マラソン大会が総合運動公園多目的グランドで行われ、小学生６名が参加しました。参加者は、日頃の練習の成果を発揮し、一生懸命に走り抜きました。



マラソンを楽しんだ選手たち

10月16日　新潟県村上市から視察
日本一のこんにゃく栽培を指導

こんにゃく芋の栽培技術を学ぼうと、新潟県村上市のこんにゃく農家が村を訪れました。この日は林正明さん（生越）が講師を務め、参加者は、土作りや植え方、貯蔵管理などについて熱心に学んでいました。



農場で説明を行う林正明さん（右）

11月2日　フラワーメイトが奉仕作業
昭和の湯玄関をパンジーが彩る

フラワーメイト昭和会（倉澤晃会長）が、地域貢献として村総合福祉センター「昭和の湯」玄関前にパンジーを植えました。倉澤会長は「花々を見て、訪れた人が癒されてくれれば」と話しました。



奉仕作業を行ったフラワーメイト昭和会の皆さん